

# 報 告 書

開催日時	平成 27 年 10 月 6 日 19:00~20:55	
開催場所	光岡公民館	
出席議員	(4 班) 日隈・溝口・坂本(茂)・財津・高倉・中野	
	班 長	日隈
	司 会 者	財津
	記 録 者	高倉
参加人数	24 名	
主な要望 ・ 提 言 等	<p>○A氏</p> <p>1. 五馬に大量の堆肥が持ち込まれた問題はその後どうか。水質の問題は今すぐ悪化しなくても何十年後に影響が出るので大変不安だ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>五馬に新たに牧場をつくる計画は中止となった。新たに生堆肥の持ち込みは行われていない。持ち込まれていた生堆肥も現在は完熟堆肥に近い状態となり問題は小さくなったと考えている。</p> </div> <p>2. 地方へ人の流れをつくるためにスポーツ等の全国大会を誘致すると言うが、具体的にはどういった種目ができると考えているか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ラグビーW杯のキャンプ誘致や高齢者の間でブームとなっているグランドゴルフなどが考えられる。</p> </div>	
	<p>○B氏</p> <p>1. 地方創生は誰が言っているのか。国か日田か？私は地方創生は無理だと考える。私には子供はいないが、日田に住み続けろと言おうとは思わない。都会への流出は止められない。企業も利益が出ないところにはこない。アンテナショップで日田のものが買えるなら、更に日田に人が来なくなるのではないか。なぜ過疎化が進むのか、その原因追求が不十分。</p> <p>大企業を誘致すればいいじゃないですか。でも、結局は無理でしょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>言われている通り現実には厳しい。日田市の人口減少を5万人までで食い止めるのも難しいことだとは認識している。一方で東京で生活する家族が子育て環境の良さからUターンをしたという事例も少なくない。また市民アンケートによると、日田市に住む未婚者6割は結婚したいと思っていて、また4割が子供を3人以上持ちたいという希望を持っているという結果がでている。こういった方々への支援策を実施すれば効果があがると考えられる。</p> </div>	

産業と人口流出の関係は、1980年～1990年のバブル期に日田市の若年層の市外転出が進み、その後の景気停滞時期には転出も減少しており、景気状況と人口流出の関係は大きい。

アンテナショップは、日田市の産業・産品を各地にPRするための場所であり、そこで売って利益をあげることが主目的ではないと考えている。

今後の企業誘致は、木工関連やバネ関連など、特長ある市内中小企業への波及効果の高い業種や企業を誘致をすると良いと考える。

#### ○C氏

1. 現実的に人口減少をくい止めることはできないと思う。そしてまた今後のことを日田市だけで考えても無理だ。であるならば市町村を超えて広域連携し、人口減少社会への対応策を考えてはどうか。福岡都市部への通勤・通学支援や、広域で限界集落支援はどうか。

視点を改めて束になって人口減少社会への対応を考えたらどうかのご意見。

#### ○D氏

1. 空き家問題だが、件数が1,100何軒と言う数字があるがそんなに少ない件数だろうか？（アパートなど貸家の空物件も含まれるのか）

日田市内の空家は平成25年の調査で1,193件となっており、これにはアパートや貸家として既に入居者募集をしているものは含まれていない。（持ち主の死去や転居等で誰も住んでいない空家の件数である。）そのうち900ぐらいは改修すれば住める状態であるという調査結果が出ている。

2. 五馬の生堆肥問題だが、上の方は完熟しているから大丈夫と言うが、恐らく下の方は完熟しておらず、土中に浸透し地下水を汚していると思う。球磨川や四万十川に比べて、旅館街あたりの三隈川の水は本当に汚い。更に水質が悪くなる原因となるものは完全に撤去すべきだ。行政は三隈川の（定期的な）水質調査や管理・対策などは行っているのか。

大量の生堆肥が持ち込まれた直後に、国・大分県（廃棄物対策課）にも対応を求めたが、国・県ともに即座には調査も撤去をしなかった。その後に生堆肥がすき込まれ牧草が生えた状態で県が調査を行ったが、その時点では法的対応がとれる状態ではなかった。小国町は直ぐに動いて、牧場に撤去を命じた。

日田市の水質改善について、日田市市街地は下水道の普及率は高く、課題は周辺部の合併浄化槽の普及である。また筑後川流域全体で連携して水質改善に取り組んでいくことも必要であると考えている。

3. 市内へのショッピングセンター（大型店）を阻んでいるのは、都市計画・用途地域見直しが進んでいないことが原因ではないか？

用途地域見直しは平成11年以降行われておらず、私自身も市執行部も見直しの必要性は感じている。用途地域見直しを行うには不利益を被る市民も少なくないと考えられ、利害関係の調整が必要となってくる。しかし、時には政治判断も必要だと考えており市に対して提言を行っていきたい。家族で休日を過ごせる場所を望む市民の声は多い。商店街も大型商業施設との共存共栄が必要だと感じているようだ。

○E氏

1. 水質調査の委員会に自治会から委員を出してくれと要請があったが、その後どうなったか。

調べて返事をしたい。

○F氏

1. 農林業の支援というが、大学誘致などの見通しはあるのか？

国の林業に関する研究機関誘致を目指している。  
林業従事者の育成のために、林工高校を卒業後、更に専門的な教育を受けられるような、大学の研究機関や学部の一部を誘致することを提起している。

○G氏

1. 総合戦略、各委員会で良い案が出ていると思うが、議員として更にどう具体的に進めようとしているのか。

市からの出前講座の際にも申し上げたが、これだけ立派な戦略ができているなら早急に進めて欲しい。行政と議員さん方で急いで進めて欲しい。私たちの協力が必要なことがあれば応じる。

○H氏

1. 財源が減り、取り組む課題は増える一方で、予算は？

そしてどのように進めていくのか、具体策はどうするのか。

総合戦略審議会、円卓会議や個別会議で出された案や市民アイデアなどと共に、議会としての素案も議論することになる。その中で何をやるのかやらないのか、誰がどうやって進めるのかを詰めていき、本年度中に決定することになる。

すぐ出来ることと、長期的に取り組む事業がある。たとえば海士町のように、市町村合併をせずに10年前あるいは20年前から人口減少などの問題に正面から取り組んできたところがモデルと考えている。そういった地域からは大きく遅れはとっているという認識はある。そして地方創生を進めるためには地域の皆さんの声が必要である。

○ I 氏

1. これらの案を議員提案する気はあるのか。

議会報告会・意見交換会での市民の皆さんのご意見を踏まえて、内容の絞り込み等を行い、総合戦略に反映させていきたい。

○ J 氏

1. 堆肥の有効活用に取り組めないか。課題として散布が大変だと聞く。また酪農家によって質に差があるとも聞く。伊万里では農協が全てを回収し、化学肥料より堆肥を推進している。

地域資源である、適伐期を迎えた森林をどのように有効活用するか。堆肥活用を進めていくことで、日田式の循環型有機農業をブランド化することも考えられる。そういったことの支援が必要と考える。

2. 果樹農家の後継者不足。廃業が進みつつある。後継者マッチングに取り組んで欲しい。

新規就農者への支援（補助）制度はあるが、後継者支援策が無いので現状把握を進めている。

3. 給食の自給率が低い。改善できないか。

給食自給率の低さはかねてより問題視している。自給率向上のための課題は、量の確保、価格の問題、どこが納入するのかである。課題はあるが高めるべきだと考える。

4. 木の花ガルテンなどの残渣の2次加工ができないか？

葉野菜の残渣等の二次加工については、何か出来ないか可能性を探ってみる。

5. グループで婚活に取り組んでいる。行政と協働したい。

婚活に関しては、既に取り組んでいる民間団体と意見交換して必要な支援する方向で考えている。九重町では町をあげて取り組んでいると聞いている。

6. 過疎地域での買い物代行や高齢者世帯見守りの一本化・効率化ができないか。

高齢者の生活支援（買い物など）、総合戦略に織り込む織り込まないに関わらず議会としても行政が何をできるのかを議論していきたい。

辺地の不便な道路対策が必要だと考える。

地域支援員制度を旧郡部だけではなく旧市内地域でも活用。絆くらぶの様な生活支援の共助組織を拡げることも解決策。行政だけの課題ではない。

日田市では「定住自立圏構想」にも取り組んでおり、そちらでも課題への取り組みができる。

○K氏

1. 会派それぞれの特徴を教えてください。

- 市政クラブは保守系。
- 日本共産党はできるだけ多くの市民の声を聴いて市政に届けることを第一に考える。
- 市民クラブは、執行部の施策について是々非々で臨む。また議案に対する賛成・反対は個人の意志を尊重する。
- 公明党は、一人の声、小さな事も市政に届ける。出来ることは出来る。出来ないことは出来ないというスタンスで臨む。咸宜園の世界遺産推進に関しては日田市民の盛り上がりも必要。
- 新生ひた、保守系でありながら是々非々で臨む考え方に賛同し入会した。

2. 新人議員に外からみた議会と、中で感じる議会とはどんなものかを教えてください。

子どもの学力・体力向上、医療・福祉の充実、行財政改革、積極的な情報発信、対話の中からの政策立案に力をいれて取り組んでいきたい。

外からと中では、思っていたこととの違いも大きく戸惑いもあるが、外からの感覚を失わずに議員活動をやっていきたくて考えている。

3. 咸宜園の世界遺産登録推進に関しての具体策を示してほしい。

咸宜園の発信力を更に高めることは必要。日田の人がもっと勉強して語れることも必要。

4. JR日田駅がリニューアルされたが、日田市の案内がほとんど無いので改善してほしい。

○L氏

1. 私の同僚社員の子供がジンマシンになった時に、中央病院、済生会、夜間当番医に問い合わせたが、小児科医がいないとのことでたらい回しにされて30分ほど探したそう。夜間当番医に問い合わせた際に、そこで受け入れが出来なくてもどこなら受け入れが可能かがわかると良い。後日で構わないので改善に向けての回答が欲しい。

調査して返事したい。

○M氏

1. 安保関連法案に関して、未だ国民の8割が理解・納得はしていない。多くの地方議会が意見書を提出する中、日田市議会は何の意見書も提出していないが議論は無かったのか。

それぞれの立場・会派からの意見書提案があったが、一本化に至らなかった。